

# がくどうほいくふなばし

No. 9 市連協だより  
船橋市学童保育連絡協議会  
(Tel/Fax) 047-433-9266

2003.2.21(金)発行  
(住所) 船橋市南本町31-5  
(ホームページ) homepage2.nifty.com/fghrk/

## 法典西小放課後ルーム父母会

# ルームの学校内移転の要望署名 約1300筆を藤代市長に直接手渡す！

2月15日に丸山公民館で行われた法典地区市政懇談会で、法典西小放課後ルーム父母会は、法典西小の放課後ルームが、学校から700メートルも(子供の足で20分くらいかかる)離れた学区外の住宅地に設置されていることで、子供たちが通いきれずに止めてしまうことや外遊びが規制されるなど学童保育としての生活が出来なくなっていることなど大きな問題をかかえており、ルームの早急な移転が必要なことを訴えとともに、署名を市長に直接手渡して要望しました。

## 父母会として、福祉局長とも懇談

この間父母会は、山越福祉局長や植草児童家庭課長と移転問題での懇談を、3名の市議会議員の協力も得て、地域の自治会役員の方や民生委員の方と一緒にしてきました

署名は、法典西地区の連合町会の役員会で町会と

して取り組むことを確認して約1ヶ月間かけて集められたものです。

## 市も現在のルームの場所に 問題があると認識

市も現在の場所に問題があることは認識しており、移転する時期と方法を早急に具体化することが求められています。市連協は、移転が早期に実現するよう今後も父母会と連携して行きます。



## 放課後ルーム(学童保育)改善署名 5000筆を越える

来年度入所希望が定員を大幅に超えるルームも

みなさんにご協力いただいた署名は、5134筆に達しました。ご協力ありがとうございました。

来年度入所児童の申し込みが締め切られましたが、宮本小や八栄小で、定員の120%を超えて申し込みがある、という情報もあり、市連協として早急に対応を協議することになりました。

# 輝け船橋の子どもたち

## 「放課後ルームのまいにち」 分散会の報告

2月2日、勤労市民会館で、「第10回輝け船橋の子どもたち」が開催されました。学童保育の関係では、「放課後ルームのまいにち」の分科会を行い、父母と指導員22名が参加。これから放課後ルームに子どもを預けようと思っている父母の参加もありました。

ある放課後ルームの一日の流れを説明した後、意見交流をしました。

主な内容として、指導員からは「放課後の生活を自由に過すことと、その中でけじめをつけることの加減に悩んでいる」という意見や「大人数の子ども達が一部屋で生活しているので、静かに過したいときの空間がつかれない」という意見が出されました。

父母からは「おやつはお菓子だけでなく、調理したものを出してほしい」「公設以前は、子どもと一緒に調理することもあり、よい経験の場だった」という意見や「しつけについては厳しく、生活の流れについてはゆったり過してほしい」という意見が出されました。また、安全対策についての交流もありました。交流の中

で「ルームの生活内容について父母と指導員が良く話し合っていくことが大切」という意見があり、そのためにも「お迎えのときや、連絡帳、保護者会、父母会などで子どもの様子を伝え合い、相談しやすい関係を作る努力が大切」という意見がありました。

参加者の感想では「放課後ルームの問題点、どうなっているかが分かり不安が少なくなった」「指導員と父母の意見交換ができて良かった」「預けっぱなしでなく、親も一緒に考えなければと思った」「指導員だけでなく父母と一緒に保育内容を考えていきたいと思った」などが寄せられました。



## ほのぼのの保育報告

## ～ルームかるたをつくる～

子どもたちと「創作かるた」を作りました。全体を二つに分け、「あ」から「わ」まで1セットを2種類。

最初は言葉を考えます。「学童保育と関係のある内容でね」と条件をつけたため、子どもたちはだいぶ苦労したようです。(様子を見て、途中から何でも良いことにしました)

さっさとやろう、そうじ。  
ぬりえは楽しいな、やっぱりピカチュウさ。  
まけてくやしい、リレー。  
はげしい遊び、えすけん。  
...と言うあたりはまだうなずけるのですが...

えんとつのない学童。  
ちくたく言わないがくどうの時計。  
七時、指導員はもういない。  
洋なしは世界の果物だ。おやつに出たらいいな。

このあたりになると、むりやり学童保育につなげた感もないではないですね。

文章を決定した後、絵札を描きました。先日、このかるたを使ってかるた大会をしました。学年ごとの戦いで、試合のない学年は審判や札読みをして、とても楽しかったですよ。